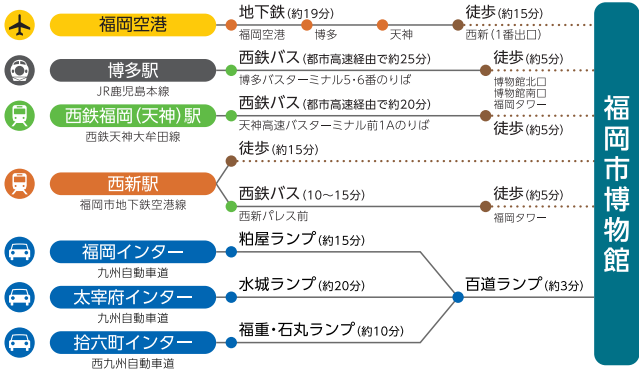


交通案内



展示室案内

- 常設展示室** 「FUKUOKA アジアに生きた都市と人びと」をテーマとし、福岡の歴史と人々の暮らしを紹介しています。
- 企画展示室** 歴史や文化に関するさまざまなテーマを設け、博物館資料や館外の文化財を展示します。4室あり、2ヶ月程度で内容が替わります。
- 特別展示室** 日本や世界各地の歴史や文化に関する多種多彩なテーマの展覧会を開催します。
- 体験学習室** アジア各地、九州のおもちゃや楽器、衣服、生活の道具などがあります。自由に手にとることが出来ます。

利用案内

- 開館時間** 午前9時30分～午後5時30分まで(入館は午後5時まで)
※7月22日(土)～8月26日(土)の金・土・日・祝日と8月14日(月)・15日(火)は午後8時まで開館
- 休館日** 月曜日(月曜日が祝日の場合は開館し、翌平日に休館)
※8月14日(月)・15日(火)は開館し、8月16日(水)は休館
※年末年始の休館日は12月28日(木)から1月4日(木)まで
- 常設展・企画展観覧料(共通)** ※文化の日(11月3日)は常設展・企画展を無料でご覧いただけます。

福岡市博物館 Fukuoka City Museum
〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目1-1
☎092-845-5011 ☎092-845-5019
http://museum.city.fukuoka.jp

※年間スケジュールは途中で変更することがあります。

	10月	11月	12月	年末年始休館日	2024年1月	2月	3月
特別展示室	9.15(金)～ 黒田侯爵家の名品 11.5(日)		11.18(土)		富樫義博展 -PUZZLE- 1.14(日)		
常設展示室	FUKUOKA アジアに生きた都市と人びと						
企画展示室 1	9.5(火)～ 嶋井家文書の世界 11.5(日)	11.7(火) 第35回新収蔵品展 ふくおかの歴史とくらし 1.28(日)				1.30(火)	奈良時代の博多 3.31(日)
企画展示室 2 (黒田記念室)	9.12(火)～ 古代の度量衡 11.5(日)	11.7(火) 齋藤秋圃の古処山図ほか 12.27(水)				1.30(火)	江戸の園芸 ～4.7(日)
黒田家名宝展示	10.3(火) 10代藩主黒田斉清の尾長鴨図 11.5(日)	1.5(金) 国宝 刀 名物「庄切長谷部」				2.4(日)	2.6(火) 国宝 太刀 名物「日光一文字」 3.3(日) 3.5(火) 黒田如水辞世和歌短冊・如水公追善連歌百韻 ～4.14(日)
企画展示室 3	9.5(火)～ タイ陶磁器展 11.5(日)	11.7(火) 第35回新収蔵品展 ふくおかの歴史とくらし 1.28(日)				1.30(火)	いにしへのデザイン－発掘された文様図鑑－ ～4.21(日)
企画展示室 4	8.17(木)～ 斧と鍬 11.5(日)					1.30(火)	ガラスびんの考古学 3.31(日)

秋季～冬季の特別展のご案内

特別展示室 9.15(金)～11.5(日)

黒田侯爵家の名品

旧福岡藩主・侯爵黒田家が所蔵していたコレクションは、昭和53(1978)年に福岡市に寄贈されました。黒田家では江戸時代から貴重な文物を守り伝えてきましたが、明治時代には武具や文書、美術工芸品などを新たに「家宝」として整理しました。本展では、現在のコレクションを形作った近代黒田侯爵家の「家宝」の在り方を紹介します。



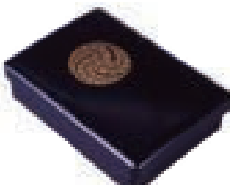
▲ 12代藩主黒田長知 (明治時代)



▲ 国宝 刀 名物「庄切長谷部」



▲ 第一家宝 (明治44年)



▲ 藤巴紋章付文庫 (昭和11年)

特別展示室 11.18(土)～1.14(日)

富樫義博展 -PUZZLE-

漫画家・富樫義博氏の画業35周年を記念した展覧会。富樫氏は『幽☆遊☆白書』『レベルE』『HUNTER×HUNTER』などの作品で知られ、幅広い世代の支持を集めています。本展では、代表作だけでなく初期作品の貴重な原画や設定資料なども紹介し、作者の35年間の歩みを振り返ります。



©富樫義博 1990-94年 ©富樫義博 1995-97年 ©P98-23

秋季からの合同企画展のご案内

企画展示室 1・2・3・4 11.7(火)～1.28(日)

第35回新収蔵品展
ふくおかの歴史とくらし

福岡市博物館は、皆さまからの寄贈・寄託や購入によって多彩な資料を収集しています。本展では、令和2年度に収集し、整理と調査を終えた、考古・歴史・美術・民俗の各分野にわたる資料を、一堂に公開します。



秋季～春季の企画展のご案内

企画展示室 4 8.17(木)～11.5(日)

斧と鍬

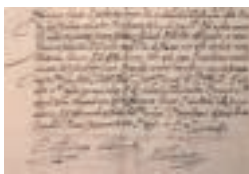
土器の発明によって調理の幅が広がると、食物を求めて移動する頻度が減り、定住が進みました。定住によって、何が変わるのか、斧と鍬の変遷から見ていきます。



企画展示室 1 9.5(火)～11.5(日)

嶋井家文書の世界

博多の豪商・嶋井家に伝来した「嶋井家文書」の重要文化財指定を記念して、「嶋井家文書」の多彩な内容の一端を紹介します。



企画展示室 3 9.5(火)～11.5(日)

タイ陶磁器展

国際貿易都市として栄えた博多では、15世紀後半以降、東南アジア産の陶磁器が流入します。本展示では、令和2年度に寄贈をうけたタイ産の陶磁器を中心に紹介します。



企画展示室 2 9.12(火)～11.5(日)

古代の度量衡

実際にはかりとして使っていたかもしれない出土品とともに、長さや重さなど、ものをはかる古代の単位を紹介します。



福岡市博物館SNSのご案内 SNSにて展示やイベントに関する情報を発信しています。最新情報は各種SNSで「福岡市博物館」と検索し、下記アカウントをご覧ください。

Twitter: @fukuokaC_museum Facebook: Fukuoka City Museum Instagram: fukuoka_city_museum Line: 福岡市博物館 YouTube: Fukuoka City Museum

- 企画展は、歴史・考古・民俗・美術の各分野の学芸員が企画しています。
- 古文书や歴史資料
- 発掘で出土した遺物
- くらしの記録や道具
- 日本やアジアの古い美術品
- いろいろな分野から

※予定は変更する場合があります。最新情報は、当館ホームページ・SNS、またはお電話にてご確認ください。